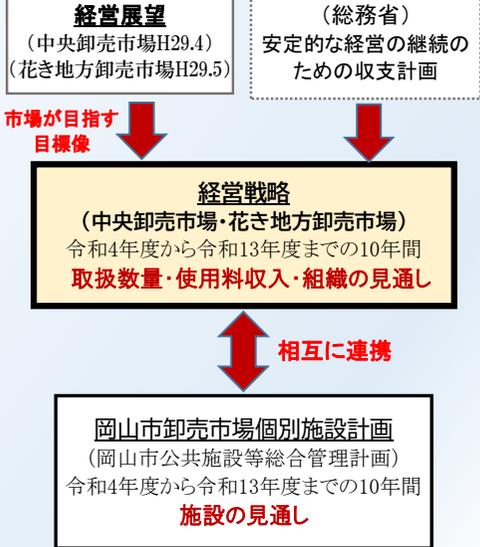


経緯と目的

「岡山市卸売市場経営戦略」は、総務省からの要請もあり、令和3年度までの経営展望を踏襲しながら、また、**地方公営企業として安定的に経営を継続していくための中長期的な経営の基本方針**として策定するものです。



目標像と基本戦略の設定

経営展望を引き継ぎ、市場が目指す目標像の達成を目指します。

次の点を踏まえ基本戦略や取組項目の見直しをしました。

- ・場内事業者への進捗状況のヒアリング
- ・市場を取り巻く環境の変化
- ・卸売市場法の改正 等

岡山市が目指す目標像	
中央卸売市場	目標像 1 市民・県民の食を支える拠点市場
	目標像 2 中国地方東部の物流を支える拠点市場
	目標像 3 農業・漁業を支える拠点市場
花き地方卸売市場	目標像 花のある暮らしを支える花き市場



基本戦略1 集荷販売力の強化

- ① 地場産品を含めた集荷力強化に向けた産地情報の把握及び出荷団体との連携と集荷先の開拓
- ② 販売先・販売方法の多様化
- ③ 物流の効率化
- ④ 商品の付加価値の向上

基本戦略2 安全・安心な食品の供給

- ① HACCPに沿った衛生管理の徹底
- ② 品質管理の高度化に向けた機能の強化
- ③ 屋根付き荷捌場の整備
- ④ 場内衛生管理マニュアルの作成とチェック体制の確立

基本戦略3 危機管理体制の確立

- ① 災害時における事業継続計画(BCP)の策定
- ② 非常時における物資供給
- ③ 防災機能の強化
- ④ 施設の老朽化対策

基本戦略4 環境に配慮した設備等の更新

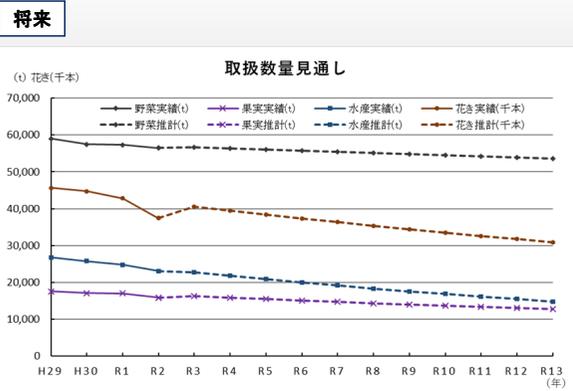
- ① 脱炭素社会に向けた取組の推進
- ② 設備機器の更新

基本戦略5 開かれた市場づくり

- ① 市場開放事業の企画
- ② 食育・花育の推進
- ③ 市民に向けた積極的な情報発信

岡山市場の現状と将来の見通し

取扱数量及び取扱金額の推移

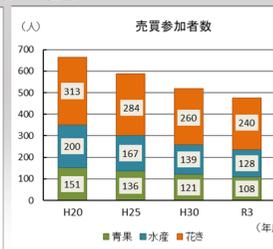
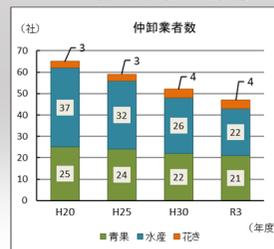


※将来推計の算定については、過去の変化の割合から推計を行いました。

現状



卸売業者数 5社(青果2社、水産2社、花き1社)
仲卸業者 売買取参加者の推移



投資・財政計画



1. 投資計画

市場の個別施設計画により、老朽化対策、HACCP、災害への備え等社会変化に合わせた新施設の検討・整備を行います。

2. 財源計画

新たに整備する施設については、使用料を設定し収入を得ます。

3. 投資以外の経費

今後増加する施設保全費用を補うため業務改善や省電力化を推進するとともに、場内空き店舗対策等に努めます。